

中川区春田学区 震災避難行動マップ

このマップの使い方

- 裏面を見ながら、右側の「わが家の避難先」を家族で話し合って決めます。
- 自分の家と避難先をマークします。
- 家から避難先までの道のりを確認します。
- 実際にマップを使って避難訓練をします。
(※危険な場所を確認しておきましょう!)

気をつけて!!

- せまい道**
近くの家や電柱などが倒壊したとき、道がふさがれて通れなくなる可能性あり。火災の延焼にも注意!
- 古いブロック塀**
地震で倒壊する危険性あり。近づかない。
- マンホール・側溝**
浸水時には、ふたが外れて、大きな穴が出来る可能性あり。浸水時には必ず杖などで確認して歩くこと!夜道では、側溝なども危険!誤って落ちると大けがに。

●官公署(所)緊急連絡先

中川区役所	TEL:362-1111
中川消防署	TEL:363-0119
中川警察署	TEL:354-0110
中川土木事務所	TEL:361-7581
上下水道局中川営業所	TEL:352-2511

【凡例】

- 指定避難所: 家屋の倒壊などにより被害を受けた方、あるいは被害を受けるおそれのある方を一時的に滞在させるための施設。
- 指定緊急避難場所(風水害時): 風水害時に浸水から身を守るために逃げるための場所。
- 津波避難ビル: 大地震等で(大)津波警報が発表された際に、津波の浸水から身を守るために逃げるための場所。
- 広域避難場所: 震災時などに、強い揺れによる倒壊や、火災から身を守るために一時的に避難する広い場所。
- 地域防災協力事業所: 資機材(ジャッキ・バール等)や敷地などを災害時に提供することについて、協定が結ばれた事業所。
- 一時避難場所: 広域避難場所等へ避難するまでの中継地として、一時的に避難して様子を見る場所。
- 仮設給水栓
- 下水道直結式仮設トイレ
- 公衆電話
- 災害時帰宅支援ステーション
- 危険箇所(せまい道、側溝(ガードレールなし)など)
- 地下式給水栓
- 公衆トイレ
- コンビニ
- 水飲み場
- AED

役に立つもの

コンビニエンスストアなど
このステッカーの貼ってある店舗は「災害時帰宅支援ステーション」として、公共交通機関の不通などにより帰宅が困難な方を支援する店舗です。



春田学区の決まり事

- ◎ 災害が発生したらテレビやラジオ等で情報を収集し、各家族で以下のいずれかの避難行動を取る!
①自宅にいる ②指定緊急避難場所に避難する ③津波避難ビルに避難する ④近くの高い建物に避難する
- ◎ できるだけ隣近所に声をかけあい避難!

☆皆様へのお願いごと☆

避難行動は災害の種類、立地、家のつくりなどで変わります。自宅のつくりを調べたり、この地域の過去の災害や各ハザードマップを参考にして、各家庭内で話し合ってください。

☆平常時の避難行動訓練☆

毎年6月に学区内の自主防災組織による自主防災訓練を実施しています。

各町内会の皆様もぜひご参加を!!

わが家の避難先

次の空欄に記入しておきましょう

<台風や大雨が起こったら…>

◎川が氾濫しそうな場合の避難先(3階以上)

<大きな地震が起こったら…>

◎津波の心配がある場合の避難先(3階以上)

◎自宅に住めない場合の避難先(避難所など)

地域防災協力事業所一覧

資機材や敷地などを災害時に提供することについて協定が結ばれた事業所

事業所名	提供内容
名豊興業	保有資機材(ジャッキ・バール・ロープ等)の貸出。災害現場への人的派遣。
名古屋農協	一時的な避難場所として施設内駐車場の提供。
富田支店	保有資機材(フォークリフト・シャベル等)の貸出。AED貸出。災害現場への人的派遣。
三容工業	保有資機材(フォークリフト・シャベル等)の貸出。災害現場への人的派遣。
浄栄寺	一時的な避難場所として本堂等の提供。
ヘアサロンプラス1	災害時の理容活動。

春田学区指定緊急避難場所一覧

施設名称	洪水・内水はん濫 ※()内は避難階数	津波 ※()内は避難階数
春田小学校※	○ (2階以上)	○ (3階以上)
富田中学校※	○ (3階以上)	○ (3階以上)
市営春田荘(T棟以外)	× (指定されていません)	○ (3階以上)
県営伏屋第一住宅2棟	× (指定されていません)	○ (3階以上)

※がついている施設は災害後に自宅に生活ができない場合に、一時的な避難生活をする「指定避難所」にも指定されています。

春田学区の被害想定

<南海トラフ巨大地震が起こったら>

災害の種類	程度
最大震度	6強
津波による浸水	0.3m~2.0m
液状化の可能性	大

<大雨や台風災害が起こったら>

災害の種類	程度
洪水はん濫による浸水 (庄内川・新川)	0.5m~3.0m
内水はん濫による浸水	0m~1.0m

いざという時のために…

1. きずなネット防災情報

地震や大雨などによる災害時の避難に関する情報などを携帯電話にメールでお知らせします。



m.saigai@cep.jp
空メールして登録!

2. 名古屋市水防情報システム(NICOS)

名古屋市内及び周辺部の雨量や河川水位の状況などを確認することができます。

パソコンやスマートフォンで…

名古屋市水防情報システム を検索!

3. 災害用伝言ダイヤル171

災害時には以下の番号で被災地の人へ伝言を残せます。

171 + 1 + 相手の電話番号

伝言を録音 (30秒以内)

171 + 2 + 相手の電話番号

伝言が再生

※いずれの場合も通話料や通信料がかかる場合があります。

地震発生時の避難行動

地震発生

揺れた!!

①地震の揺れから身を守る

- ・家の中では、家具から離れ、頭を守る
- ・家の外では建物やブロック塀から離れる



大きく揺れるよ!
身を守って!

揺れがおさまった!!

②避難の準備

- ・火の始末をする(火が出たら初期消火)
- ・電気のブレーカーやガスの元栓を締める
- ・家族の安全確認
- ・出口の確保



揺れが収まったら…

初期消火で
延焼を防ごう!

さあ、避難だ!!

③安全な場所へ避難する

- ・テレビやラジオなどから情報を入手し、状況にあわせた場所へ避難



長い揺れを感じたり
(大)津波警報が発令された

高台や津波避難ビルの
3階以上など
出来るだけ高いところへ避難



津波避難ビル
Tsunami Evacuation Building
避難場所 避難所
Evacuation Place
避難所

火災が迫ってきた

公園や広い道路など
出来るだけ広い場所へ
一時的に避難



危険が無くなったら…

④自宅の状況を確認する

自宅が倒壊しそうな
場合は避難所へ

自宅で住める場合は
自宅で避難生活

大雨などの風水害時の避難行動

台風や大雨の接近

雨が降ってきた!!

①自ら情報を入手する

- ・テレビやラジオなどで気象情報や市からの情報に注意する



雨足が強まってきた!!

②避難の準備

(警報の発令)

- ・引き続き、テレビやラジオなどで情報を入手する。
- ・懐中電灯や杖(棒)など避難に必要な準備をする
- ・近隣に一人暮らしの高齢者などがいたら声掛けをする



さあ、避難だ!!

(避難勧告等の発令)

浸水時は、必ず棒で
探りながら歩こう!



内水はん濫

下水道などの排水機能を越える
大雨が降った場合など



自宅や近くの建物の
2階以上へ避難



洪水(川のはん濫)

長時間の大雨で川の水位が上がり
堤防が決壊する可能性がある場合



2階以上の鉄筋コンクリート
の建物に早めに避難

